

鉄道事業再構築実施計画中間見直し策定業務委託
プロポーザル審査委員会講評

1. はじめに

近年の少子化による人口減少や自家用車への依存、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など鉄道事業を取り巻く社会経済情勢等の変化により、伊賀鉄道伊賀線の利用者数が年々減少し、鉄道事業再構築実施計画に定めた収支計画と実績に乖離が生じている。

このような状況の中、本計画の評価と見直し検討から、新たな利用促進施策や増収対策、また伊賀線の存在意義を示していただける豊富な知識と専門的な企画力やノウハウを有する事業者を選定するために、公募型プロポーザルを実施することとした。

2. スケジュール

2021（令和3）年5月10日（月）	第1回鉄道事業再構築実施計画中間見直し策定業務委託プロポーザル審査委員会 （以下「審査委員会」）
2021（令和3）年5月12日（水）	手続開始の公告
2021（令和3）年5月18日（火）	参加締切（2者から申請）、質問締切
2021（令和3）年5月20日（木）	参加資格有無通知
2021（令和3）年5月21日（金）	質問回答
2021（令和3）年5月31日（月）	企画提案書等受付締切
2021（令和3）年6月7日（月）	第2回審査委員会（書類審査の実施）

3. 審査委員会

（1）鉄道事業再構築実施計画中間見直し策定業務委託プロポーザル審査委員会設置要綱第3条第1項に基づき、次の6名を委員とする審査委員会を設置した。

（審査委員）

伊賀市企画振興部長

伊賀市企画振興部次長

伊賀市財務部次長

伊賀市産業振興部次長

伊賀市建設部次長

伊賀鉄道株式会社鉄道営業部長

（事務局）

伊賀市企画振興部交通政策課

4. 審査経過

(1) 第1回審査委員会

開催日 2021（令和3）年5月10日（月）

場 所 伊賀市役所 401会議室

概 要 協議事項

- ・審査委員長、副委員長の選任について
- ・実施スケジュールについて
- ・実施要領について
- ・仕様書について
- ・評価基準について
- ・審査手順について

(2) 第2回審査委員会

開催日 2021（令和3）年6月7日（月）

場 所 伊賀市役所 401会議室

概 要 協議事項

- ・書類審査
- ・最優秀提案者及び次点者の特定

5. 審査結果

(1) 最優秀提案者：中央コンサルタンツ株式会社三重事務所

住所 三重県津市栄町二丁目312番地

(2) 評価点

	(次点者) A社	(最優秀提案者) B社
合計	392点	440点

6. 審査講評

最優秀提案者となったB社（中央コンサルタンツ株式会社三重事務所）は、業務スケジュールにおいて、伊賀市地域公共交通活性化再生協議会の検討スケジュールに合わせ、段階的に計画（案）を作成するなど具体的な提案となっており、無理のない堅実的な内容で、安心感をもつことができました。企画提案についても、ターゲットや特性が絞られた提案となっており、具体的に記載されていた点や、潜在需要に着眼しているところが高く評価されました。また、数値や図を多く用いて説明されており、視覚的にわかりやすく、工夫されたものとなっていました。

次点者となったA社も、資金調達という視点に着眼していることや多くの事例に基づき提案を行っていたことなどが評価されました。

審査の結果、本業務に対する理解度の高さや、本市が求める提案内容への的確性の高さなど、総合的にバランスのとれた企画提案として、B社（中央コンサルタンツ株式会社三重事務所）が最も高い評価を得ました。

最後に本プロポーザルに参加いただいた各社の皆様におかれましては、熱意を持って企画提案に取り組んでいただき、心より敬意を表しますとともに、本業務の成果が、伊賀鉄道伊賀線の維持・活性化に向け、有意義なものになるよう期待しまして講評とします。

鉄道事業再構築実施計画中間見直し策定業務委託
プロポーザル審査委員会
委員長 藤山 善之